

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 夢楽園

目標達成計画

作成日: 平成 26年 10月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	備蓄品のリストはあるが管理がきちんと出来ておらず、保管場所や賞味期限の確認なども含め、職員への周知徹底を図る必要がある。	いざという時に備え、備蓄品を整理し、災害の備えを万全にする。	備蓄品のチェックを行うとともに、緊急時持ち出し袋、入居者情報カードの整備を行い、職員の周知徹底を図る。	3ヶ月
2	23	特定の利用者の外出支援は行っているが、全体的には外に出掛けることに消極的である。	利用者、家族の要望もあるので、日常生活の中のちょっとした外出、買い物、ドライブなどで気分転換を図る。	外出支援としてもう一歩進めて、マンツーマン対応での誕生日外出なども計画してみる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。